

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和08年07月24日

計画の名称	富山市のウォークアブル地区における歩きたくなるまちづくりの推進													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	富山市													
計画の目標	富山市は海拔0メートルの「富山湾」から、3000メートル級の「立山連峰」までの地形を併せ持つ、豊かな自然環境に恵まれた都市で、平成17年4月に7つの市町村が合併してできた都市であり、都市マスタープランでは市域全体の拠点を「都心」とするとともに、市民の日常生活に必要な機能が、身近な地域で提供されるよう、市域を複数の「地域生活圏」に分割し、「地域生活拠点」を配置している。 今後進行する人口減少と高齢化に対応するため、公共交通沿線の徒歩圏の中では、徒歩や自転車を日常的に利用し、徒歩圏間は便利な公共交通で移動することによって、車が自由に使えなくても生活に必要なサービスを享受できる「コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり」を進めている。 さらに、都市・居住機能の集積が進むまちなかにおいて、ヒトを中心とした魅力ある空間の創出を図るため、官民で連携しながら、居心地が良く歩きたくなる空間づくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,710	A	2,710	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R元末)	(R4末)	(R7末)
1	公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合を約15.7%（R元）から約15.9%（R7）へ増加させる。			
	公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合	15%	15%	15%
2	富山駅北を含む富山駅周辺の歩行者通行量を日曜日23,528人（R元）から32,000人（R7）へ増加させる。			
	富山駅北を含む富山駅周辺の計6地点の歩行者通行量（8時～19時・日曜日・年4回平均）	23528人	27000人	32000人
3	八尾地区の公益施設利用者数を33,271人（H30）から33,271人（R6）と維持する。			
	八尾地区の公益施設利用者数	33271人	33271人	33271人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	富山市	直接	富山市	－	－	都市再生整備計画（富山 駅北ブルーバール地区）	都市再生、A=13.6ha	富山市	■					711		－
		富山駅北口エリアの魅力ある空間を創出するため、空間の利活用を踏まえた再整備を行う																	
		A10-002	都市再生	一般	富山市	直接	富山市	－	－	都市再生整備計画（公共 交通沿線地区）	都市再生、A=3511ha	富山市	■	■				91	
	公共交通指向型のコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりへと都市構造を再編する																		
	A10-003	都市再生	一般	富山市	直接	富山市	－	－	都市再生整備計画（富山 市中心市街地地区）	都市再生、A=436.0ha	富山市		■	■	■	■	517		－
		富山駅北口エリアの魅力ある空間を創出するため、空間の利活用を踏まえた再整備を行う																	
		A10-004	都市再生	一般	富山市	直接	富山市	－	－	都市再生整備計画（八尾 地区）	都市再生、A=26.5ha	富山市			■	■	■	118	
	歴史的資源並びに既存観光資源を活用し、エリアの魅力向上及び公共交通の利用と連携した八尾地区の活性化を図る																		
	A10-005		都市再生	一般	富山市	直接	富山市	－	－	都市再生整備計画（南富 山駅周辺地区）	都市再生、A=78.5ha	富山市				■	■	18	
		南富山駅周辺エリアの交通結節機能の強化や住環境の向上などを通じ、活力と魅力あるまちへと再編する																	
												小計						1,455	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-006	市街地	一般	富山市	間接	再開発組合	－	－	防災・省エネまちづくり 緊急促進事業（中央通りD 北地区）	市街地整備、A＝0.8ha	富山市					■	■	1,255		－
		中心市街地における定住促進や来街者の増加を図るため、再開発事業により、商業・業務・住宅等の複合施設を整備する																		
											小計							1,255		
											合計							2,710		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	R07
配分額 (a)	400	111	165	388	123
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	400	111	165	388	123
前年度からの繰越額 (d)	0	277	36	6	330
支払済額 (e)	123	352	195	64	347
翌年度繰越額 (f)	277	36	6	330	106
うち未契約繰越額(g)	120	3	0	0	106
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	30	0.77	0	0	23.39
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	R3補正の交付決定がR4.1であったことから、年度内契約ができなかったため。				工事の施工に伴い発生した状況変化（埋設物）により、施工能率が低下し不測の日数を要したため。